

福井県立病院

陽子線がん治療センター

陽子線がん治療は、従来の放射線治療と異なった陽子線の物理的特性を活かした先進的な治療法です。陽子線がん治療センターでは、がん制圧に向け、総合病院としての機能を最大限に活かし、副作用が少なく、高い治療効果が期待できる最先端の治療を提供します。



陽子線治療の特長

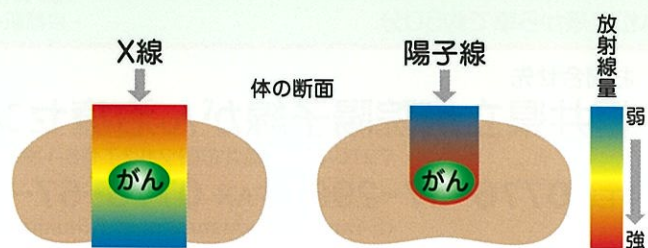
- 1 がん病巣に集中して照射できるため、高い治療効果を期待できるとともに、正常組織への損傷が少なくできます。
- 2 体の機能や形が損なわれることが少なくなります。
- 3 複雑な場所のがんや手術困難ながんに対しても治療が可能です。
- 4 手術と比較して体にかかる負担も少ないため、高齢の方にも優しい治療です。
- 5 体にかかる負担も少なく、通院で治療できるため、働きながら治療することができます。

陽子線とは

水素原子から電子を取り除いたものが陽子です。陽子を加速器により高速に加速したものを陽子線と呼びます。

陽子線治療とは

従来の放射線治療で使われてきたX線は、身体の表面近くで多くの放射線が照射されます。一方、陽子線は身体のある深さで放射線量が最大になるという特長があります。陽子線治療はこの特長を活かして、がん病巣のみを集中的に破壊することができます。



(イメージ図)

陽子線治療の対象となるがん

がんの部位	病名	分割回数/期間 (例)	
鼻・顔面・のど等の耳鼻科領域	頭頸部腫瘍	35回/7週	26回/約6週
肺	非小細胞肺癌	10回/2週	22回/約5週
肝臓	肝細胞がん	10回/2週	38回/約8週
前立腺	前立腺がん	28回/約6週	37~39回/約8週
肺・肝・骨・軟部	転移性腫瘍	8回/約2週	

※上記以外のがんにつきましても陽子線治療の対象となる場合がありますので、ご相談ください。

治療費用

- 公的医療保険 陽子線治療における小児腫瘍、限局性および局所進行性前立腺がん、頭頸部悪性腫瘍（口腔・咽喉頭の扁平上皮がん除く）、切除非適応の骨軟部腫瘍が公的医療保険の対象となりました。
- 先進医療 公的医療保険の対象ではないため、患者さまみなさまに全額ご負担いただくことになります。1件の陽子線治療についてかかる治療費は、陽子線を照射する回数により異なります。

陽子線を照射する回数	20回まで	21回から25回まで	26回以上
治療費	240万円	250万円	260万円

※福井県にお住まいの方を対象に助成制度を設けていますので、ご相談ください。

平成23年6月1日より、当センターでの陽子線治療が「先進医療」として認定されています。これにより、

- ①付随する検査や投薬などが公的医療保険の対象
- ②民間医療保険の先進医療特約の対象になり、患者さまのご負担が軽減されます。

受診方法

- 主治医の先生から陽子線がん治療センターに必要な検査データをお送りいただいた上で、治療可能かどうかをセンターの治療医師が判断いたします。患者様には陽子線治療が可能であると判断された後に、センターに来ていただき、治療を受けていただきます。

かかりつけ医療機関医

- ① 患者紹介
 - ・必要な検査の実施
 - ・適応条件のチェック
- ④ 治療後の経過観察

陽子線がん治療センター

- ② 適応判断
- ↓
- ③ 治療の実施

- 陽子線外来のご案内

下記の病院に通院中の方は陽子線治療の適否について同院で診療を受けることができますので、主治医にご相談ください。（予約制）

- ・福井大学医学部附属病院 ・市立敦賀病院 ・国立病院機構敦賀医療センター

交通アクセス

所要時間

JR 福井駅から車で約5分、バスで約10分

北陸自動車道 福井IC、福井北ICから車で約10分

小松空港から車で約50分

※県外からの福井までの所要時間 (JR)

・富山駅～福井駅 約2時間

・金沢駅～福井駅 約1時間

・京都駅～福井駅 約1時間30分

お問合せ先

福井県立病院陽子線がん治療センター

〒910-8526 福井市四ツ井2丁目8-1 (福井県立病院内)

TEL 0776-57-2981 FAX 0776-57-2987

(E-mail) youshisen@pref.fukui.lg.jp

(HP) <http://fph.perf.fukui.lg.jp/yousisen/>

相談専用ダイヤル

0776-57-2981

8:30~17:00 (土日祝日除く)

